

スライディングボード

取扱説明書

1. 本製品の特徴

本製品は発泡ポリエチレンボードとボードの周りを回るチューブ(摩擦を軽減するチューブ状のカバー)で構成されています。本製品を使用することでベッド、X線台、手術台、シャワートローリー、救急車のストレッチャー等へ移乗を行う際、移乗元と移乗先に隙間がある場合でも、持ち上げることなく移乗を行うことができます。

被介助者の体重により移乗できる隙間の幅は異なります。以下を目安としてください。

被介助者の体重	移乗可能な隙間幅
250Kg	5cm
200Kg	10cm
160Kg	15cm
140Kg	20cm

2. オプション

汚れを防ぐための生分解性ポリエチレン製のディスポーザブルチューブ(透明フィルムの使い捨てカバー)を別途販売しています。

3. 注意事項



定期チェック

本製品の外観や動きに問題がないか定期的に確認してください。傷や摩耗、劣化等を確認した場合は、本製品を使用せず廃棄してください。



取扱説明書の確認

ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。また本取扱説明書を保管してください。



重要な注意

本製品を用いて、移乗を行う間は被介助者から目を離さないでください。

移乗の際はベッドやストレッチャー等のキャスターを固定してください。

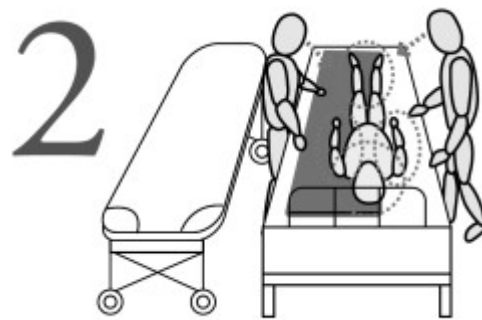
4. 使用方法

移乗元側と移乗先側にそれぞれ1人以上待機し、以下に従いご使用ください。

セッティング



本製品を広げ、被介助者の体の下に本製品の約 1/3 を挿入する。挿入の際は被介助者の体を傾ける、もしくはタオルやシーツ等で持ち上げ隙間を作る。



被介助者の頭部と両足が本製品上に乗っているか確認する。腕が移乗時に巻き込まれないよう、また、体勢がまっすぐになるよう、被介助者の体位を整える。

移乗

3



or

または



移乗先へ移乗を行う。移乗元側は肘を曲げないように両手を伸ばし、被介助者の肩部と大腿を押し、本製品を移乗先にスライドさせる。移乗先側は被介助者の体位を調整しながら受け止める。

上図のようにタオルやシーツ等を使用し移乗する方法もある。移乗先側でタオル等を引っ張り、移乗元側から被介助者の肩部と大腿を押し、移乗する。移乗元よりも移乗先が高い位置にある場合は、マット下に枕を入れる等で移乗先よりも高くする。

ボードの抜去

4



移乗後、被介助者の体を傾け移乗元側から本製品を引きスライドさせる。

5



本製品を取り除く。

4. 使用後のケア

ボード：ぬるま湯または石鹸水で清拭します。消毒が必要な場合は 70%エタノールや 45%イソプロパノール、あるいはそれに近い消毒剤をご使用下さい。

チューブ（チューブ状のカバー）：洗濯機で洗濯が可能です。柔軟剤は使用しないでください。製品を長くご使用いただくため、乾燥はつり干し、もしくは低温でのタンブル乾燥を行ってください。



ご使用に際し、ご不明な点などがありましたら、発売元までお問い合わせください。

発売元



信頼をかたちに

シーマン株式会社

大阪市北区東天満 1 丁目 12 番 10 号 〒530-0044

<https://www.sheen-man.co.jp>

TEL. (06) 6354-7702 FAX. (06) 6354-7114

輸入元

スーガン株式会社

大阪市北区東天満1-12-10 〒530-0044

外国製造所: Hjälpia 社